

本書には以下の箇所に戻りがあります。たいへんご迷惑をおかけいたしますことをお詫び申し上げますとともに、訂正の上ご使用いただきますようお願い申し上げます。

ページ	箇所	誤	正
本文 p.152	下から 3 行目	何月中 <u>旬</u> 頃	何月中 <u>旬</u> 頃
解答編 p.24	問題番号 110 解説 (3)	(3) 5 時 30 分から 17 時 30 分 (3) 恒暗条件にした 7 日が 1 日目となる。休息開始時刻は、毎日 0.5 時間遅くなっていることより、 $0.5 \text{ 時間} \times (48 - 1) \text{ 日} = 23.5 \text{ 時間}$ 遅れることになる。7 日の休息開始時刻が 6 時ゆえに、恒暗条件 48 日目の休息は、5 時 30 分から 17 時 30 分となる。	(3) 6 時から 17 時と 5 時 30 分から 6 時 (3) 恒暗条件にした 7 日が 1 日目となる。休息開始(活動終了)時刻が毎日 0.5 時間ずつ後へずれていくので、48 日目では $0.5 \text{ 時間} \times (48 - 1) \text{ 日} = 23.5 \text{ 時間}$ ずれる。ゆえに、活動終了時間は 5 時 30 分であり、活動時期は 12.5 時間だから、活動開始は 17 時とグラフから読み取れる。それ以前の 6 時から 17 時は休息である。